MI·RA·Is/PX

DDS 指紋認証環境構築手順

クライアント用端末

4版 2017年12月22日



※ 本商品は医療機器ではありません。意図した使用目的に診断・治療・予防用途は含まれていません。

改訂履歴

版数	改訂日	内容	担当
初版	2017/7/1	新規作成	小島
2版	2017/09/12	 「6.ローカルグループポリシーの設定」 ・手順3の画面イメージが「ユーザーのログオン時に実行するプログラムを指定する」の画面イメージとなっていた為「ユーザの簡易切り替えのエントリポイントを非表示にする」のイメージに変更した。 	小島
3版	2017/10/27	 「3.EVE MA クライアントのインストール」 以下セクションの削除 「3・2・4. [Client¥UserLink]セクション」 ※[Client¥UserLink]セクションの初期値を変更しない場合、 ユーザーリンク機能がインストールされないため、本手順は不要 上記セクションの削除に伴い「3・2・5.Install.iniファイルの設定例」の イメージ変更 ※セクション数を「3・2・5」から「3・2・4」へ変更 「4.ID Manager のインストール」 下記セクションの記際追加 「4・1.IDManager.iniファイルの編集」 「4・2.ID Manager for EVE MA のインストール」 	小島
4版	2017/12/22	 下記セクションに「本手順は PC の Administrator 権限のあるユーザー で設定を行います。」の記載を追記した。 「5-1.認証画面のユーザー名固定」 「6.ローカルグループポリシーの設定」 	小島

目次

1. 概要1
2. 事前準備1
2-1. ドメイン参加1
2-2. インストールに必要なファイルを準備する1
2-2-1. EVE MA クライアントのインストーラー準備1
2-2-2. ドライバーのインストーラー準備1
3. EVE MA クライアントのインストール
3-1. ドライバーのインストール2
3-2. Install.ini ファイルの設定2
3-2-1. [Install]セクション2
3-2-2. [Client]セクション
3-2-3. [Client¥GINA]セクション3
3-2-4. Install.ini ファイルの設定例
3-3. EVE MA クライアントのインストール5
4. ID Manager のインストール
4-1. IDManager.ini ファイルの編集5
4-1-1. [Install]セクション5
4-1-2. IDManager.ini ファイルの設定例6
4-2. ID Manager for EVE MA のインストール
5. レジストリーの登録
5-1 . 認証画面のユーザー名固定7
 6. ローカルグループポリシーの設定

1. 概要

クライアント用端末の環境構築を目的とする。

2. 事前準備

2-1.ドメイン参加

クライアント用端末をドメインに参加させる ※既にドメインに参加している場合は不要です。

2-2.インストールに必要なファイルを準備する

2-2-1. EVE MA クライアントのインストーラー準備

インストール CD の「Software/.../client」フォルダー配下を、アクセス可能な任意の 場所にコピーします。 「Software」フォルダー配下は、32bitOS 用と 64bitOS 用に分かれています。

2-2-2. ドライバーのインストーラー準備

インストール CD の「Driver」フォルダー配下を、アクセス可能な任意の場所に コピーします。

3. EVE MA クライアントのインストール

3-1.ドライバーのインストール

DDS 社指紋認証機能を使用するには、ドライバーのインストールが必要です。

使用するユニットに合わせ DDS 社提供の手順書に従いドライバーのインストールを行います。 <UBF-neo>

『指紋認証ユニット マニュアル UBF-neo.pdf』の『3.ドライバーのインストール』を参照

<Windows 10 で UBF-neo (UB·H722) を利用する場合に限り下記を参照する。>

『指紋認証ユニット マニュアル UBF-neo.pdf』の『4.Synaptics WBF ドライバー』を参照 <UBF-Tri>

『指紋認証ユニット マニュアル UBF-Tri.pdf』の『3.ドライバーのインストール』を参照

※上記手順書は DDS 社より提供されている媒体の「Document」フォルダーに含まれています。

3-2.Install.ini ファイルの設定

install.iniは、EVE MA クライアントを設定するテキスト ファイルです。 インストール前にinstall.iniを編集してEVE MA クライアント インストーラーを実行すると、 install.iniの設定値が反映されます。

「2-2-1 EVE MAクライアントのインストーラー準備」でコピーした「client」フォルダー配下の install.ini.sampleをinstall.iniにリネームして、「3-2-1 [Install]セクション」から 「3-2-5 Install.iniファイルの設定例」を参考に編集します。

3-2-1. [Install]セクション

「Windows ログオン時の認証機能」「EVE MA 管理ツールのインストール」のみ インストールする設定とする。※「;」を削除すること。

<変更前>	<変更後>
[Install]	[Install]
;WindowsLogon = TRUE	WindowsLogon = TRUE
;MAUtil = TRUE	MAUtil = FALSE
;MAAdmTool = FALSE	MAAdmTool = FALSE
;TinyServer = TRUE	TinyServer = FALSE

3-2-2. [Client]セクション

接続先 EVE MA サーバーとポート番号を指定します。

[Client]セクションに関しては「EVE MA インストールマニュアル.pdf」/ 「4 クライアント構築」/「4.4.2 install.ini の設定値」の「セクション [Client]」 を参照して設定を行う。

※「EVE MA インストールマニュアル.pdf」の手順書は DDS 社より提供されている 媒体の「Document」フォルダーに含まれています。

3-2-3. [Client¥GINA]セクション

「Windows Logon Lite」のログイン方式(AppID = 50008)とする。

<初期状態のまま変更しない> [Client¥GINA] AppID = 50008 ;MSGinaPassword = "コマンド <maconfig --gen-winlogon-keyword> から出力された文字列"

3-2-4. Install.ini ファイルの設定例

```
问 install.ini - Xモ帳
                                                                                                           \times
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
[Install]
WindowsLogon = TRUE
MAUtil = FALSE
MAAdmTool = FALSE
TinvServer = FALSE
[EVEMA]
;UserLinkDefaultComputerName = wgclient01.dds.local
;UserLinkDomainName = dds.local
;EventLogCulture = 1041
[Client]
Server0 = https://192.168.x.x:10024
Server1 = https://192.168.x.x:10024
ServerCertSubject = EVEMA_SERVER
[Client¥GINA]
ÄppID = 50008
;MSGinaPassword = "コマンド <maconfig --gen-winlogon-keyword> から出力された文字列"
[Client¥Agent]
EnableOfflineCaching = 1
[Client¥Agent¥CardLock]
:EnableCardLock = 1
[Client¥Agent¥AwayLock]
;EnableAwayLock = 0
[Client¥Agent¥OfflineCaching]
;EnableLogonas = 0
[Client¥UserLink]
;UserLinkAdmTool = 1
;UserLinkLogon = 1
;UserLinkLogonDefault = 1
[Client¥LogTransfer]
;EnableLogTransfer = 1
;Interval = 60
[Option]
;StartSCardSvr = FALSE
;StartCertPropSvc = FALSE
```

※[Client]セクションの設定は初期値のまま表示しています。

現地の環境にあった値に設定してください。

3-3.EVE MA クライアントのインストール

- 1. 「3-2.Install.ini ファイルの設定」で編集した install.ini が同じ階層に配置された状態で、 インストーラー MAClient_xxx_y.y.y.zzzz.exe を実行します。
- 2. 画面の指示にしたがってインストールします。
- 3. インストール終了後、PC を再起動します。

【注意事項】

- ・EVE MA をインストールすると Microsoft アカウントが利用できません。
- ・Windows10 に EVE MA をインストールすると、Windows Hello を使ったサインインは 利用できません。

4. ID Manager のインストール

4-1. IDManager.ini ファイルの編集

IDManager.ini は、ID マネージャーをカスタマイズするための設定ファイルです。 インストール前に IDManager.ini を編集して ID マネージャーのインストーラーを実行すると IDManager.ini の設定値が反映されます。

インストール CD の「Software¥...¥IDM for EVE MA」フォルダーを、アクセス可能な任意の 場所にコピーします。「Software」フォルダー配下は、32bitOS 用と 64bitOS 用に分かれています。

「IDM for EVE MA¥sample」配下の「IDManager.ini.sample」を「IDManager.ini」に リネームして「4-1-1. [Install]セクション」「4-1-2. IDManager.ini ファイルの設定例」を参考に 編集します。編集後、「IDM for EVE MA」フォルダー配下にコピーします。

4-1-1. [Install]セクション

[Cancelclose]キーを認証キャンセル時にウィンドウを閉じない設定とする。

<変更前> [Client] ;認証キャンセル時にウィンドウを閉じるかどうか ; 0:閉じない ; 1:閉じる(既定値) CancelClose=1 <変更後>

[Client]

;認証キャンセル時にウィンドウを閉じるかどうか

; 0:閉じない

; 1:閉じる(既定値)

CancelClose=0

4-1-2. IDManager.ini ファイルの設定例



※[Cancelclose]キー以外の設定は必要な場合以外変更しないでください。

4-2.ID Manager for EVE MA のインストール

- 1. 「IDM for EVE MA」フォルダー配下の「IDMFor EVEMA_xXX_y.y.y.zzzz.exe」を実行する。
- 2. 画面の指示にしたがってインストールします。
- 3. インストール終了後、PC を再起動します。

5. レジストリーの登録

5-1.認証画面のユーザー名固定

本手順は PC の Administrator 権限のあるユーザーで設定を行います。

DDS 認証画面にてユーザー変更を制限する為に下記レジストリーの登録を行う。





※client キー直下に evema キーが作成されていない場合、手動で作成する。
 ※evema キー直下に UserEditStatus が作成されていない場合、手動で作成する。
 ※本設定を行った場合であっても Windouws ログイン時、管理ツールログイン時の
 DDS 認証画面ではユーザー変更は可能です。

7

6. ローカルグループポリシーの設定

本手順はWindos10のみ必要な手順となります。Windos10より前のバージョンでは必要ありません。

本手順は PC の Administrator 権限のあるユーザーで設定を行います。

1.「ファイル名を指定して実行」を開き「gpedit.msc」を入力して「OK」を押下する。

ריד 🖾	ル名を指定して実行 ×	(
٨	実行するプログラム名、または開くフォルダーやドキュメント名、インター ネットリソース名を入力してください。	
名前(<u>O</u>):	gpedit.msc ~	
	OK キャンセル 参照(<u>B</u>)	

※「ファイル名を指定して実行」はWindows キー+「R」で起動する。

2.「コンピュータの構成¥管理用テンプレート¥システム¥ログオン」にある 「ユーザの簡易切り替えのエントリポイントを非表示にする」をダブルクリックする。

□□−カル グループ ポリシー エディター			- 0	×
ファイフル(F) 操作(A) 表示(V) ヘアレフ(F)				
> 🚞 テバイス リダイレクト 🔨	ログオン			
> 🧰 デバイスのインストール	ユーザーの簡易切り替えのエントリ ポイント	設定	状態	
□ トン1 ハーの1 ンストール □ トラステッド プラットフォーム モジュール	を非表示にする	📰 コネクト スタンバイから再開するときにパスワードが必要になる時間を	未構成	·
> 🖺 トラブルシューティングと診断	 ポリシー設定の編集	🧾 便利な PIN を使用したサインインをオンにする	未構成	
> 📫 ファイル システム		Ⅲ ビクチャ バスワードを使用したサインインをオフにする	未構成	
🎬 ファイル共有シャドウ コピー プロバイタ	必要条件:	E 既定の資格情報プロバイターを割り当てる	未構成	
── ファイル分類インフラストラクチャ	Windows Vista 以库	目 ログオンの既定のドメインを割り当てる	未構成	
□ フォルター リダイレクト	1. 説明:	ご 資格情報プロバイダーを除外する	未構成	
2 フロセス作成の監査	このポリシー設定を有効にすると、ログオン	≧ 動的ロックを構成する	未構成	
	UI、[スタート] メニュー、およびタスク マネー	Ⅲ ユーザーがサインイン時にアカウントの詳細を表示できないようにブロッ	未構成	
■ リムーハノル記憶現へのアクセス ペーリエート アンスクション	ジャーで [ユーリーの初り省え] を非夜示にで きます。	E レガシの実行の一覧を処理しない	未構成	
		📰 一度だけ実行するコマンドの一覧を処理しない	未構成	
	このポリシー設定を有効にした場合、[ユー	🔝 ロック画面のアプリ通知をオフにする	未構成	
	ザーの切り替え] は、このポリシーが適用され	📰 Windows スタートアップ サウンドをオフにする	未構成	
	たコンピューターにロクオンしようとしている、ま たけログオンル・たつーザーには表示されませ	🗉 ネットワークの選択の UI を表示しない	未構成	
□ □ 12 □ □ 12 □ 12	h.	📰 ドメインに参加しているコンピューターに接続しているユーザーを列挙し	未構成	
		📰 初回サインインのアニメーションを表示する	未構成	
□ 2555 (772) 7350	[ユーザーの切り替え] が表示される場所は、	🗉 ドメインに参加しているコンピューターのローカル ユーザーを列挙する	未構成	
□ 24000000000000000000000000000000000000	ロクオン UI、[スタート] スニュー、およいダス クマネージャーです	🐘 ユーザーの簡易切り替えのエントリポイントを非表示にする	未構成	
↓ □ 電源の管理	J (,) (() .	■ 常に従来のログオンを使う	未構成	
> 🦳 分散 COM	このポリシー設定を無効にした場合、または	📄 ログオン時にようこそ画面を表示しない	未構成	
タスク バーと (スタート) メニュー	構成しなかった場合、[ユーザーの切り替え]	🗈 ユーザーのログオン時に実行するプログラムを指定する	未構成	
> 📫 ネットワーク	は3か所でユーザーに対し(表示されます。	🗈 コンピューターの起動およびログオンで常にネットワークを待つ	未構成	
📋 プリンター		■ 常にカスタムのログオン背景を使用する	未構成	
🖷 すべての設定				
↓ ペ ヿーザーの堪成		<		>
C >	\ 孤張 \ 標準 /			

3.「ユーザの簡易切り替えのエントリポイントを非表示にする」が起動するので、

「有効」にチェックを付け「適用」→「OI	K」の順で押下し画面を閉じる
----------------------	----------------

🌆 ユーザーの簡繁	易切り替えのエントリ ポイントを	非表示にする			_	_		×
📷 ユーザーの簡	易切り替えのエントリ ポイント	を非表示にする	3	前の設定(<u>P</u>)	次の設定(<u>N</u>))		
○ 未構成(<u>C</u>) ● 有効(<u>E</u>)	אלאב:							< _
	サポートされるバージョン:	Windows Vi	sta 以降					^ ~
オプション:			ヘルプ: このポリシー タスク マネー このポリシー ーが適用され ユーザーには [ユーザーの ユー、および このポリシー 一の切り替え	設定を有効にすると、(ジャーで [ユーザーのt 設定を有効にした場合 れたコンピューターにログ 表示されません。 切り替え] が表示され。 タスク マネージャーです 設定を無効にした場合 [] は 3 か所でユーザ	ログオン UI、[スター] 初り替え] を非表示に ふ、[ユーザーの切り替 オンしようとしている、 る場所は、ログオン し る。 または構成しなか ーに対して表示されま	^] メニ こできま え」はたは JI、[ス ったす。	ユー、およ ます。 にこのポリ ログオンし タート] メ 合、[ユー・	び ^ シル コ ザ
				ОК	キャンセル		適用(<u>A</u>)

4. 「ユーザの簡易切り替えのエントリポイントを非表示にする」が「有効」になっている事を 確認し画面を閉じる。

圓 ローカル グループ ポリシー エディター						×
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)						
🔶 🙍 💼 🔒 🛛 🖬 🛛 🝸						
	20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	設定 E コネクトスタンパイから再開するときにパス? E 使利な PIN を使用したサインインをオンにす E ピクチャパスワードを使用したサインインをオンにす E ピクチャパスワードを使用したサインインをオ E 取定の資格信報プロパイダーを割り当てる E コーザーがサインインを割り当てる E ユーザーがサインイン時にアカウントの詳細を L ガンの実行の一覧を処理しない E 一度だけ実行するコマンドの一覧を処理した E ー度だけ実行するコマンドの一覧を処理した E ック画面のアブリ通知をオフにする E Windows スタートアップ サウンドをオフにす E ネットワークの選択の UE 表示しない E ドメインに参加しているコンピューターに接続 E 初回サインインのアニメーションを表示する E ドメインに参加しているコンピューターの一力 S ユーザーの簡易切り替えのエントリポイント E 常に従来のログオンを使う	7-ドが必要になる時間を する フにする 空表示できないようにブロッ ない る しているユーザーを列挙し りル ユーザーを列挙する を非表示にする	、 未未未未未未未未未未未未未未未未未未 總 成成成成成成成成成成成成成成成 8.1 成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成	ここここここここここここここここここここ	
	ユーザーに対して表示されます。	 ニリーリーのログオン時に美1193プログラムを ニンピューターの起動およびログオンで常にオ 	(担止9つ (ットワークを待つ	木備の 未構成	ζ ζ	
□ プリンター □ オバズの設定		■ 常にカスタムのログオン背景を使用する		未構成	ţ	
 → パーリーの構成 		<				>
< → 払張√標準	≇/					
22 個の設定						

DDS 指紋認証環境構築手順

4版 2017年12月22日

ダ株式会社シーエスアイ

〒003-0029 札幌市白石区平和通15丁目北1番21号 電話:011-861-1500 FAX:011-861-1510